

# 「看護師基礎教育を考える会」開催案内

コロナ禍の中で看護職の働きが注目され、称賛されています。これを機に、看護職を志す人たちが増え、看護職が多方面でより元気に活躍するようになっていきたいですね。

ところで、保助看法が制定されて76年。看護師の基礎教育は3年と変わらない中、社会は進化し医療も顕著に進歩しています。そして今、看護職には人々のいのちと暮らしと尊厳をまもり支えていく、多角的能力が求められています。日本看護協会では、2006年より看護師の基礎教育の4年制化を提言して来ていますが、まだ道半ば。そこで、臨床・養成校・行政それぞれの立場から見える看護基礎教育の現状や展望を共有し、看護職の未来のために4年制化に向けてともに前進して行きたいと考えます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**開催日時：令和4年2月5日（土）13時～16時30分**

**会 場：宮城県看護協会会館・看護研修センター**

**開催方法：集合**

## 【プログラム】

基調講演「看護師基礎教育の課題と日本看護協会の取り組みについて」

講 師 田母神 裕美 氏（日本看護協会 常任理事）

※講師のみ Zoom の可能性もあります。

## 【シンポジウム】

座 長 末永 カツ子 氏（仙台青葉学院短期大学 看護学科長）

本地 眞美子 氏（宮城県立こども病院 看護部長、宮城県看護協会 副会長）

### シンポジスト

瀬戸 初江 氏（東北医科薬科大学病院 看護部長）

杉山 敏子 氏（東北福祉大学健康科学部 看護学科長）

佐竹 正延 氏（仙台赤門短期大学 学長）

鈴木 清英 氏（宮城県保健福祉部人材対策室 室長）

定 員：100名 受講料：無料

申込方法：裏面の申込書に記載し、施設毎にFAXでお申込ください。

受講決定の方に受講券をお送りします。

締 切 日：令和4年1月17日（月）

【問合せ先】公益社団法人 宮城県看護協会 教育部

TEL 022-273-3923